

藤が三通信

VOL 157

向上心!

ゆえ? どうして



えーと
なんでかなあ?
...

塾に通うの?

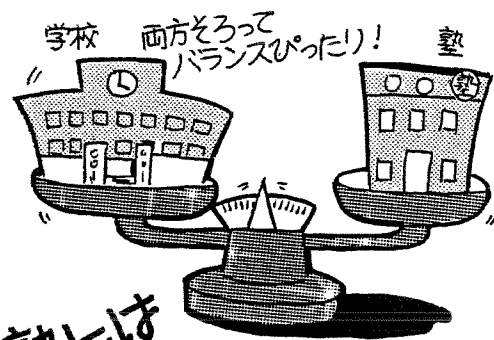
学校は学習面だけでなく人格形成や教養、社会生活の基礎といった社会的自立の土台を育てる場所で、君たちの成長にとって必要な場所です。

でも学校では、学力だけでなく意欲、集中力、生活態度などについてもさまざまなレベルの生徒と一緒に学習しなければなりません。

つまり学校は、生徒の学力の差、意欲のあるなしに関係なく教育・指導しなければならぬ場所なのです。そのため授業は平均レベルの生徒に合わせることになり、自然に勉強のできる子やできない子は無視されることになってしまいます。

一方、塾は学校のように平均的な生徒に合わせる必要はなく、基本的に一人一人に合わせたやり方、ペースで行うことができます。

また、塾に通うことによって、学校では向上させることが難しい勉強に対する意欲の向上も期待できるのです。



塾には

学校には
できない

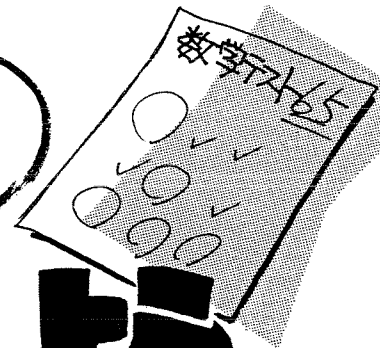
未だ紐がたがある!

塾長からのメッセージ!

わからない!

できない!

を大切にしよう



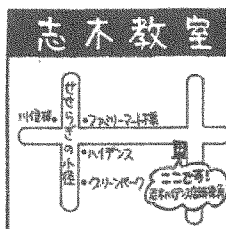
テストが返されると一番先に点数が目に行くのは仕方ないかもしれませんが、でもテストで本当に大切なものは、0ではなく√です。つまり、君の学習はすべてこの√から始まるのです。√の問題だけを集めた「間違いノート」を作っている人もいます。

わからない! できない! ことは少しも恥ずかしいことではありません。恥ずかしいのはそれを投げ出してわかろうとしないこと、できるようにしようと努力しないことです。これはとても恥ずかしいことです。

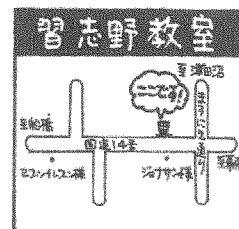
君に返されるテストは、いつでも君の学力の「診断書」です。それ以上でもそれ以下でもありません。診断書は君に破られるためにあるのではなく、君がこれから何をすべきかを教えてくれるものです。

もっとも君は、君のわからない、できないを
大切にしよう! ? ? ?

数検・英検・漢検 実施校!



志木市上宗岡4-6-27-131
048(472)1618 (昼間受付
月水金PM15:00~)



習志野市谷津2-3-7
047(452)6461 (昼間受付
月水金PM15:00~)

有限会社GANTS 教育研究所

藤進ゼミナール

教室不在時はこちらへお問い合わせ下さい!

048(472)7819

私たちの友たち

いぬ・ねこ

ものがたり

雑種猫の種類は

- ①キジトラ
 - ②サバトラ
 - ③茶トラ ④黒
 - ⑤白 ⑥グレー
 - ⑦三毛 ⑧サビ
- の8種

世界の犬の種類は
700~800種
(非公認犬種含む)

日本犬の種類は

- ①柴犬 ②秋田犬
 - ③北海道犬 ④甲斐犬
 - ⑤紀州犬 ⑥四国犬
- の6種

世界の猫の種類は
102種ほど
でも日本では
飼い猫の約8割
近くが雑種

今、日本で飼われている
犬は約890万頭
猫は約960万頭
2017年から猫の飼育頭数が
犬を上回っています



9月20日から26日は動物愛護週間です

犬と猫はペットの代表格!

犬も猫も、もともとは野生動物だったものを飼いならして家畜化したものです。

* 犬はいつから人と暮らしたの?

DNAの分析から、犬は約2万年前から1万5千年前に東アジアでオオカミから家畜化されたとする説が有力です。

科学者たちは、犬が約2万年前から、おそらく人間と共に世界各地を移動し始めたと考えています。そして、狼の群れが人間の残飯をあさるために狩猟採集民の集落の外れに移動したことで、犬の家畜化が始まったと推測しています。犬は後に能力に応じて狩猟犬や牧羊犬、銃猟犬として繁殖され、やがて何百種類に分かれる現代の犬種となりました。

日本在来の「日本犬」の祖先は、縄文時代早期には存在していたと考えられています。犬は私たちの最善の友であるだけでなく、最古の友でもあります。

* 猫はいつから人と暮らしたの?

猫の祖先は中東の砂漠で暮らしていたリビアマネコです。その後約9,500年前から人に飼われ始めたと推測されています。その証拠となっているのが、2004年にキプロス島で見つかった約9,500年前の男性と猫のお墓です。

古代エジプトでは猫はライオンの代わりとして崇拝されていました。

日本では奈良時代頃に経典などをネズミの害から守るための猫が中国から輸入されました。愛玩動物としての記述が見られるのは『枕草子』や『源氏物語』、『更級日記』、『明月記』にも登場する平安時代になってからです。

* 犬猫のために私たちができること

保護犬、保護猫の活動をしている多くの人たちがいますが、その前に私たちが犬や猫にできることは、飼いだめたら責任をもって最後まで飼うということです。

犬と猫の幸せな未来は

私たち一人ひとりの心がけによって

実現することができます!